「 8 給与支払報告書(総括表) 」の記載要領

佐世保市役所 市民税課 市民税第二係 Ta. 0956-24-1111 (内線 2209・2210・2215)

令和7年中に給与・賃金などを支払った法人及び個人事業主の方は、従業員の皆さまから提出される「基礎控除申告書・配偶者控除等申告書・特定親族特別控除申告書・所得金額調整控除申告書」「扶養控除等申告書」「保険料控除申告書」等に基づいて、下記により提出をお願いします。

- 1. 提 出 物 ○給与支払報告書(総括表)
- 1部
- ○給与支払報告書(個人別明細書) 各1部

必ず「⑧給与支払報告書(令和7年分)」様式を使用のこと

○普通徴収理由書

1部

*特別徴収できない受給者がある場合のみ

- 2. **提出先** 〒857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号 佐世保市役所 市民税課 市民税第二係
- 3. 提出期限 令和8年2月2日(月)(必着)
- 4. 提出していただく給与所得者の範囲

令和8年1月1日現在、佐世保市に居住の方で、令和7年中における <u>給与受給者全員</u>。なお、次の方も対象となりますのでご注意ください。

- ○確定申告をされる予定の方
- ○年内給与収入が2000万円超の方
- ○役員報酬・パート・アルバイト・乙欄該当者
- ○年末調整未済の方・中途退職された方
- **5. 提出方法** 紙または eLTAX

※給与支払報告書は、基準年(前々年)に税務署へ提出した給与の源泉徴収票の枚数が100枚以上であった場合は、eLTAXによる提出が義務化されています。

6. 提出時のマイナンバーの確認

個人事業主の方が、マイナンバーを記載した給与支払報告書を提出の場合は、マイナンバー確認・本人確認書類の提示が必要です。

(マイナンバー確認書類)

- ○マイナンバーカード
- ○住民票(マイナンバーの記載があるもの) など

(本人確認書類)

○マイナンバーカード ○免許証 ○パスポート など

(代理人が持参する場合)

○委仟状または税務代理権限証書

同一世帯の親族が持参する場合のみ代理人の免許証のみで可。

総括表 記載例

「個人番号」「法人番号」の記載が必要です

1



★ 特別徴収できない受給者がいる場合は、別紙「普通徴収理由書」の提出が必要です。(給与少額は1,065,000円以下)

普通徵収理由書

佐世保市長宛

この用紙以降の者は、下記理由で特別徴収できないため、普通徴収として提出します。

(佐世保市提出分) 指 定 番 号 **912345678** 給与支払者の名称又は氏名

株式会社 SASEBO

提出時の注意点について

総括表

人数 退職者・乙欄該当者 5 (個人別明細書内、中途就・退職欄もしくは乙欄に記入) 受給者総人員が2人以下 (受給者総人員=1月1日現在給与の支払を受ける者の人数 2 休職者·退職予定者 A 個人事業の事業専従者 (給与支払者が個人事業主の場合のみ該当) C 他事業所で特別徴収 給与の支払期間が不定期・ 3 給与少額(1,065,000円以下) 10 普通徵収理由書 合計人数

※ 上記理由に該当する者の人数をそれぞれ記載してください。 また、上記理由のA~Dに該当する場合は、該当の個人別明編書 の摘要額に、当該記号(A~D)を必ず記載してください。

~重要~

- ▼ この理由書を普通徴収対象者の個人別明細書の表紙として、特別徴収と普通徴収を仕分けして提出してください。
- ▼ 「給与支払者の名称又は氏名」を記載してください。
- ▼ 原則として、上記以外の理由での普通徴収は認められません。

1. 総括表について

- ○「佐世保市作成の総括表」を使用のこと。
- 給与支払者の個人番号又は法人番号を**必ず**記載してください。
- 印字内容(社名や所在地、書類送付先等)に変更がある場合は、朱書きで訂正してください。
- 普通徴収対象者については、**退職者の合計と退職者を除いた合**計をそれぞれ記載してください。
- 特別徴収納入書の送付については、「必要」・「不要」のどちらかに**必ず**○をつけてください。

2. 普通徴収理由書について

原則として、個人住民税の特別徴収(給与天引き)の対象は、全ての従業員となっています。

ただし、「受給者総人員が2人以下」、「従業員が個人事業主の専従者」等、一定の理由に該当する場合は、普通徴収(個人自身で納付)にすることができます。

個人別明細書の摘要欄に、該当する略号(A~D)を必ず記載してください。

- ※本理由書の後に普通徴収の個人別明細書をつけてください。
- ※本理由書の提出がない場合、「一定の事由」と認められない場合は、普通徴収希望であっても、特別徴収として課税されます。

給与支払報告書(個人別明細書) 」の記載上の注意

その他詳細は、国税庁「令和7年分 年末調整のしかた」及び「令和7年分 給与所得の源泉徴収票 等の法定調書の作成と提出の手引」をご参照ください。(国税庁の IP からダウンロードが可能です)

①住所欄 必ず記載してください。

給与受給者の令和8年1月1日(中途退職者は退職 時) 現在の住所(本人確認のうえ、番地・方書まで詳 細に。) *本市居住者のみ提出のこと。

4、特定親族特別控除額記入欄

該当者がいる場合は記載

※特定親族控除ではありません。

⑤摘要欄

(1) 5 人目以降の控除対象扶養親族等(または 16 歳未 満の扶養親族)の氏名

※16歳未満の扶養親族は氏名の後に(年少)と記載

(2) 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)が障害者・ 特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合に は配偶者氏名

※氏名の後に(同配)と記載

(3) 前職情報

前職(他社)分の給与等を合算して年末調整を行っ ている場合は、二重合算を防ぐため、必ずその支払 者名、所在地、退職日、給与支払額、社会保険料額、 源泉徴収税額

- *前職情報の記載がない場合は、他社支払分を含 んでいないものとして取り扱います。
- (4) 乙欄該当者の方で特別徴収可能な方は「特別徴収」 と記載
- (5) 普通徴収理由書の理由により特別徴収できない場 合は、理由の略号(A~D)を必ず記載
- (6) 所得金額調整控除の適用がある場合
 - ※氏名の後に(調整)と記載
 - ※対象者の名前が扶養親族欄に記載されている場 合は記載を省略できます。

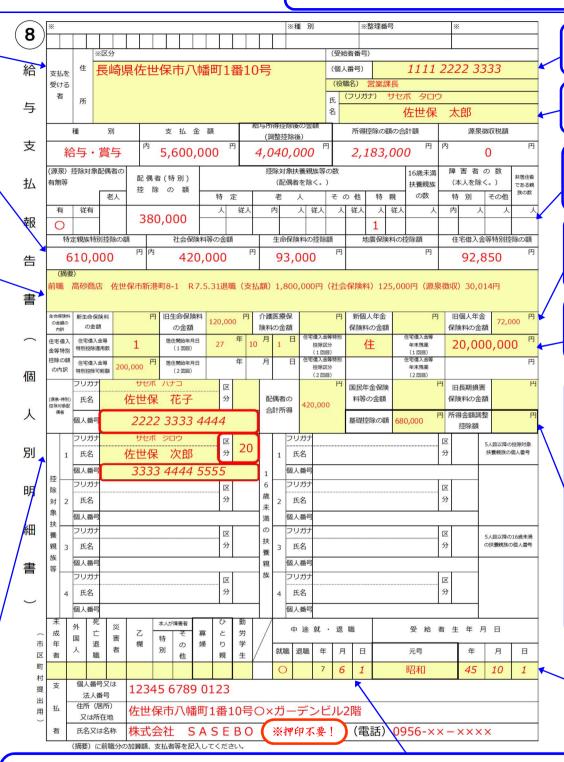
⑩(源泉・特別)控除対象配偶者・扶養親族等記入欄

配偶者控除:配偶者特別控除の対象となる配偶者、 控除対象扶養親族等、16歳未満の扶養親族の氏名 及び**マイナンバー**

※5人以上の控除対象扶養親族等(または16歳未満 の扶養親族)がある場合は、「右端の5人目以降・・」 内に、「摘要」欄記載の者のマイナンバー

※マイナンバーは必ず記載。

該当者がいる場合は「区分」欄も必ず記載。 (詳細は国税庁 HP をご参照ください)



①中途就·退職欄

令和7年中に中途就職又は退職の場合は、いずれかの欄に○印をつけ、その年月日を記載 ※退職者でも記載がないと、「在職扱い」となり特別徴収となります。

- ※同一年に就職・退職した場合は退職日のみ
- ・eLTAX のご利用については右記 QR コード (eLTAX ホームページ動画コーナー)をご参照ください。
- ・eLTAX にて給与支払報告書を提出された事業者様で、令和8年度特別徴収決定通知の受取方法を「電子データ」と選択された場合、書面による送付はいたしません。 ※QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

②個人番号欄

給与受給者のマイナンバー

③氏名欄

氏名及び役職名・職務の名称 氏名・フリガナは必ず記載

⑥非居住者記入欄

扶養親族のうち、国外居住者の人数を記載 扶養親族記入欄の区分にも記載

⑦生命保険料の金額の内訳

「保険料控除申告書」より該当する欄へ内訳 ※控除額ではなく支払額を記入のこと。

⑧住宅借入金等特別控除の額の内訳

住宅借入金等特別控除の適用がある場合、居住開始 年月日・住宅借入金等特別控除可能額など

⑨配偶者の合計所得ほか

(1)配偶者の合計所得

配偶者控除・配偶者特別控除の適用を受けた場合、 配偶者の前年中の合計所得金額

※収入額ではありません。

(2) 国民年金保険料等の金額

社会保険料控除のうち、国民年金保険料等の金額

(3) 旧長期損害保険料の金額

地震保険料控除のうち、旧長期損害保険料支払額

(4) 基礎控除の額

合計所得金額に応じた金額を記入

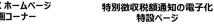
(5)所得金額調整控除

適用がある場合

12生年月日 必ず記載してください

元号は漢字で

eLTAX ホームページ







佐世保市役所 市民税課 市民税第二係 Tel 0956-24-1111 (内線 2209・2210・2215)